

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名			
○保護者評価実施期間	令和6年11月1日 ～ 令和6年12月1日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	6 (回答者数)	5
○従業者評価実施期間	令和6年11月1日 ～ 令和6年12月1日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	2 (回答者数)	2
○訪問先施設評価実施期間	令和6年11月15日 ～ 令和6年12月15日		
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	1 (回答者数)	1
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年1月15日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・丁寧な報告	・子どもの様子だけでなく、クラス全体の流れや目的等も合わせて報告するようにしている。 ・児童発達支援の療育の様子や普段のクラスでの様子も重ねて話すことでよりこどもの様子のイメージを持ってもらえるようにしている。	・クラスでの様子をより具体的、適切に伝えられるよう、情報の整理をしたり、伝え方を工夫する。
2	・福祉と保育の両方の現場を知っている支援者	・福祉と保育、両方の現場を知っている者が訪問支援員をしているので、それぞれの立場（視点）から話ができる。 ・園と保護者、療育の橋渡しができるように心がけている。	・園という大きな集団の中で子どもたちが困らないように今後も質の向上、園との連携に努めていきたい。
3	・長く訪問支援に入っている園がある	・訪問支援の時にできる限り園の先生と話し、お互いの情報共有を行う。長年入っていると子どもの様子をより詳しく教えてもらえるように感じている。	・密に情報共有等を行い、連携して訪問支援を行っていききたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・訪問支援に入る園が限られている	・ご利用人数や訪問支援員の人数の関係もあり、ご希望があってもお応えできないことがある。	・何かしらの対応ができるよう検討していきたい。
2	・訪問支援員の育成	・訪問支援に入れる職員が限定されている。	・療育の場で経験値を積むことで訪問支援ができるスキルを獲得し、育成につなげる。
3			

公表

保護者からの事業所評価の集計結果

事業所名

岡山白ゆり発達支援センター

公表日

令和7年3月5日

利用児童数

6

回収数

5

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。	2		2	1		
	2	プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	3		2			
	3	事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	3		2			
	4	保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	3	2				
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思えますか。	2		2	1		
	6	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	3	2				
	7	こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	3	2				
	8	保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思いますか。	3		2		同じ園の先生が訪問をして意味があるのでしょうか。第3者の意見と共有が欲しています。	ご意見ありがとうございます。計画は訪問支援員が園や担任の意向等を聞き、児童発達支援管理責任者がその情報を基に作成しています。
	9	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	3		2			
	10	保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	3	2				
	11	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いますか。	3	2				
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	3	2				
	13	「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	5					
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。	2		2	1		
	15	必要なときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができていますか。	3		2			
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	3		2			
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	5					
	18	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	2	3				
	19	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	3	2				
	20	事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。	3	2				
	21	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	3	2				

	22	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	3		2		訪問の先生はお世話になっていて感謝しています。訪問支援のやり方が良くないと思っています。	ご意見ありがとうございます。28の欄にまとめて記載させていただきましたので、そちらをご覧ください。
非常時等の対応	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	3		2			
	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	5					
	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。	5					
満足度	26	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	5					
	27	子どもは訪問支援を嫌がっていませんか。	3	2				
	28	事業所の支援に満足していますか。	3	2			事業所に満足はしていますが訪問支援の自身は見直した方がいいです。訪問の先生が良くても園の先生として良いということで訪問は違います。	ご意見ありがとうございます。職員体制の関係でご不便をおかけしております。訪問支援を継続してご利用いただけるよう検討した結果ですが来年度に向けて再検討させていただきます。

公表

訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名

公表日

令和7年3月5日

岡山白ゆり発達支援センター

利用児童数

回収数 1

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。		○		対応によっては支援員と同じような支援ができない時がある。	ご意見ありがとうございます。 園で起こり得る状況や場面を想定しながら担任の先生と相談・連携を行い、訪問支援に入りたいと思います。
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	○			支援員がいると子どもたちが落ち着いて行動できている。	ありがとうございます。 知識や技術をアップデートしながら支援していきたいと思います。
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	○				
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	○			支援員がいることで職員も安心してクラス活動ができる。	ありがとうございます。 今後も精進してまいりますので、よろしく願いたします。
5	事業所からの支援に満足していますか。	○				
その他のご意見					ご意見を踏まえた対応	
					ご意見ありがとうございました。 これからも担任の先生と情報共有や連携をとりながら訪問支援に入らせていただきたいと思います。 支援の際の知識や技術のアップデートなどで支援員の質を高めつつ、一緒に子どもたちや保護者様に寄り添っていきたくて思っていますので、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。	

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日 2025/3/5				
事業所名		岡山白ゆり発達支援センター				
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点
環境・ 体制・ 整備・ 運営	1	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	○		適切だと思います。	
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	○		適切だと思います。	
業務 改善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、 広く職員が参画しているか。	○		訪問支援員と情報共有を行い、子どもの様子 の把握に努めています。	
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設け ており、その内容を業務改善につなげているか。	○			公表するのは初めてですが、これまでも保護 者様からご意見をいただき、業務改善につな げてきました。
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善 につなげているか。	○		気になること等があれば随時話をしていま す。	
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている か。	○			
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で 研修を開催する機会が確保されているか。	○		法人内の研修にはどの職員も参加するよう にしています。内部・外部研修にも参加でき る機会を確保しています。	
適切 な 支 援 の 提 供	8	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者 のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を 作成しているか。	○		期間毎にモニタリングを行い、ご本人と保護 者様の意向を取り入れた支援計画を作成して います。	
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者 だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こども の最善の利益を考慮した検討が行われているか。	○		日々子どもの様子を共有し、検討した上で作 成しています。	
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と 連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	○		日頃から園の先生と話をする等して意向を聞 いています。その上で支援計画を作成してい ます。	
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行 われているか。	○		作成された支援計画は全職員が確認し、支援 を行っています。	
	12	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォー マルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルな アセスメントを使用する等により確認しているか。	○		日々の活動の様子や保護者様からの相談・情 報は記録に残しています。	
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保 育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容 が設定されているか。	○		子どもたちの安心や自信につながるよう、組 み合わせて支援しています。	
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行 われているか。	○		作成された支援計画は全職員が確認し、支援 を行っています。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の 内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行ってい るか。	○		訪問支援に入るクラスの先生と話をしてから 入るようにしています。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援 の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	○		その日の様子やできたこと、難しかったこと 等を共有しています。	
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重し て支援を行っているか。	○		行っています。	
	18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善 に繋げているか。	○		毎回必ず記録を残しています。	
	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育 所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っ ているか。	○		半年に1回支援計画の見直しを行っていま す。その際、保護者様や園からも情報を得る ようにしています。	

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○		担当職員または児童発達支援管理責任者が出席するようにしています。	
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。		○		ご希望があれば検討させていただきます。
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。		○	保護者様や相談支援員を通して情報共有を行っています。園と連携し書類作成を行っています。	
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	○		外部研修を受けられる機会の提供・体制整備を行っています。	
	24	(自立支援)協議会子こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。		○		時間が合わず参加できていませんが、参加できればと思っています。
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○		ご家庭や園での様子をお互いに話し、今後の課題も含め共有しています。	
保護者等への説明等	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	○			ご希望があれば検討させていただきます。
	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○		契約時に書類と一緒に説明しています。質問があった時には速やかにお答えするように努めています。	
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	○		支援開始前に説明しています。質問があった時には速やかにお答えするように努めています。	
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○		日々の支援や保護者様を通して意向をお聞きしています。	
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	○		新しい支援計画を発行する時には提示しながら説明し、その場でサインをいただくようにしています。	
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	○		いつでも相談に応じるようにしています。時間が合わなければ後日場を設けたり電話で対応しています。	
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。		○		ご希望があれば検討させていただきます。
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○		随時何かあれば相談してほしいことを伝えていきます。申し出があればすぐに場を設けています。	
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。		○		SNS等でお伝えはしていませんが、必ず報告をさせていただいています。
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○		事業所外に持ち出さないことはもちろん、不必要に口に出さないように気を付けています。	
訪問先施設への説明等	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○		子どもたちだけでなく保護者様にも気持ちよくご利用していただけるよう日々努めています。	
	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	○		随時行っています。	
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	○		随時行っています。	
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	○		随時行っています。	
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○		事業所外に持ち出さないことはもちろん、不必要に口に出さないように気を付けています。	
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	○		随時行っています。	

非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○		各マニュアルを策定し、職員だけでなく子どもたちと一緒に訓練も実施しています。	
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○		計画を作成し、必要な訓練等随時行っています。見直した方がいいことがあれば職員で話し合って改善しています。	
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○		事故・怪我があった場合はその日に情報共有を行い、改善できることはその日に行います。	
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○		身体拘束当禁止適正委員会を設置し、マニュアルを作成しています。保護者様にも契約時書類を提示し、説明を行っています。	
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	○		現在該当する方がおられません。	